

1.小牧市観光白書 2020 について

●小牧市観光白書 2020 について

位置付け・趣旨

小牧市観光白書 2020 は、小牧市観光振興基本計画に定められた観光振興に関する施策の当該年度の実施状況の報告と共有を目的に作成しました。

報告と共有により、各施策の進捗管理を行うと共に、観光振興基本計画の PDCA サイクルを回し、施策の評価と改善を行い、着実に施策を展開します。

また、実施状況を白書として取りまとめ、発信することで、実施者の活動を後押しするとともに、現在観光に関わっていない方へ、関わるきっかけやヒントにしていきたいと考えています。

現計画は、2016 年度から 2020 年度までの 5 カ年計画としていましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、計画の改定を中断し、新型コロナウイルス感染症が収束するまで延伸することとしました。そして新型コロナウイルス感染症に対応するため、安全・安心と両立する観光を目指すための新たな観光推進施策を設定した「小牧市観光振興基本計画 with コロナ版」を 2020 年 12 月に策定して現計画に付加し、現在各施策を展開しているところです。なお、新型コロナウイルス感染症の感染状況が日々変化しており、コロナ禍における目標値設定が困難であることから、この with コロナ版計画では目標値を設けないこととし、併せて実績の評価についても行わないこととしております。

従いまして、小牧市観光白書 2020 では、評価指標の実績についてのみを収集、公開します。

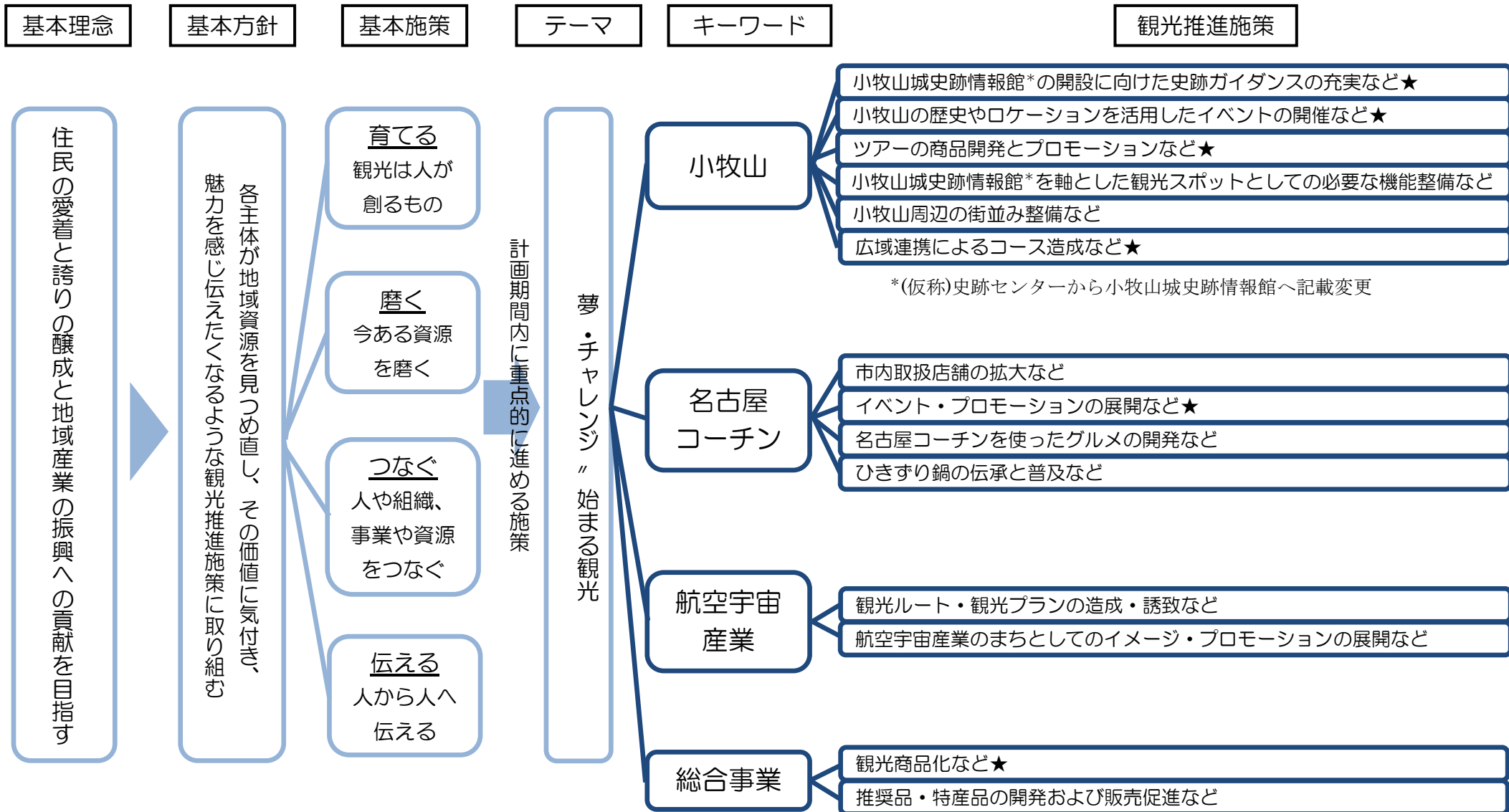
構成

小牧市観光振興基本計画の体系にのっとり、キーワード毎にまとめています。

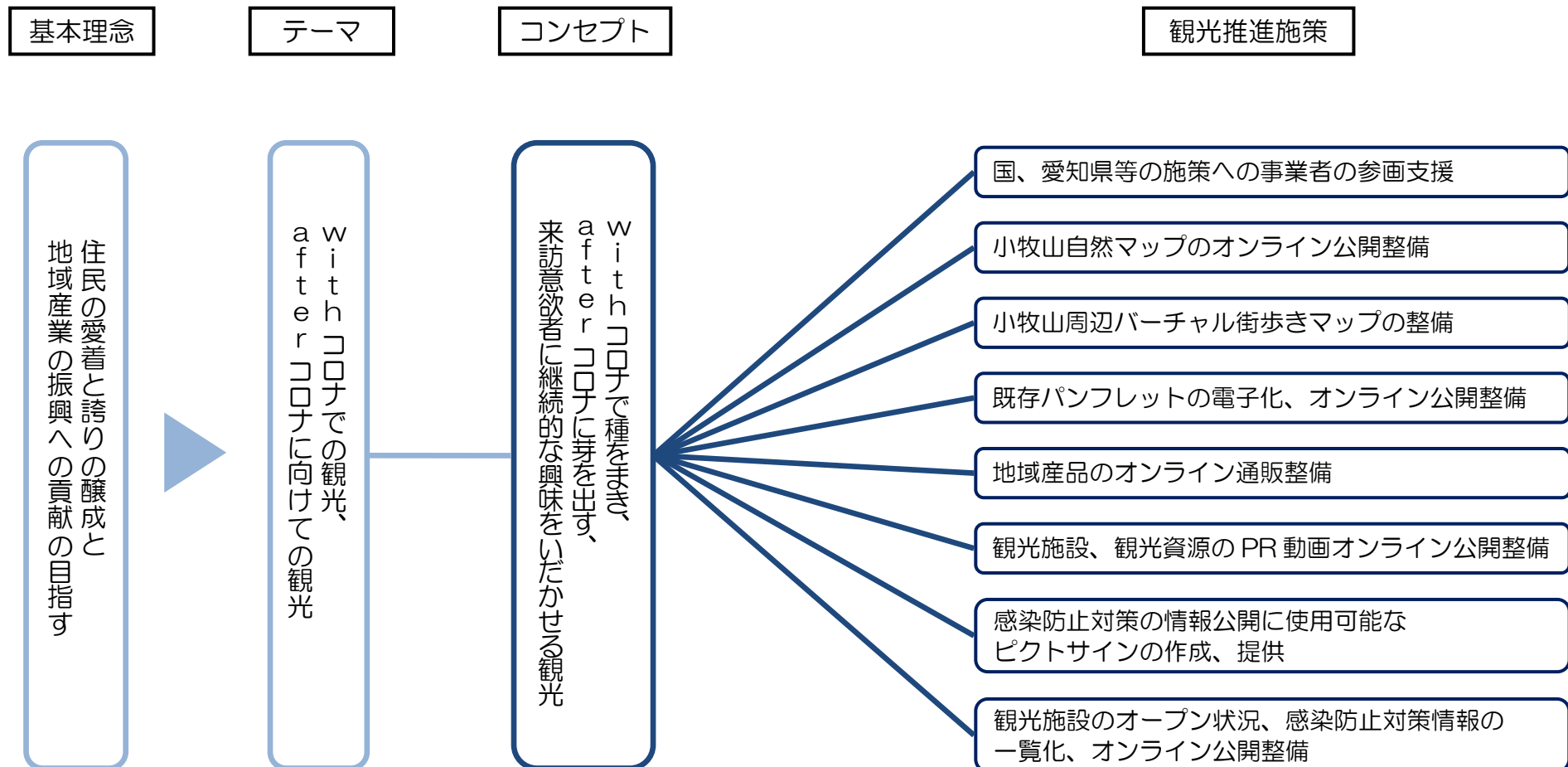


2.小牧市観光振興基本計画体系図(計画期間：2016年度～2020年度)

★…スタートアップ事業



3.小牧市観光振興基本計画 with コロナ版体系図



4.小牧市の観光に関する概況

1563年（永禄6年）	▶ 織田信長が小牧山に城を築き、清須城から居城を移す
1584年（天正12年）	▶ 小牧山が小牧・長久手の戦いで徳川家康の陣城になる
1905年（明治38年）	▶ 小牧市池之内で作出された名古屋コーチンが日本家禽協会から国産実用品種第一号の鶏として正式に認定を受ける
1927年（昭和2年）	▶ 小牧山が国の史跡指定を受ける
2012年（平成24年） 7月	▶ 小牧駅前観光案内所を都市センター内（小牧駅構内）に併設
2013年（平成25年）	▶ 小牧山城築城450年記念事業を一年を通して実施
2013年（平成25年） 4月	▶ 小牧市観光協会の事務局を独立設置
2013年（平成25年） 5月	▶ 小牧駅前観光案内所を移設（小牧駅構内）し、小牧市観光協会事務局を同案内所内に設置
2016年（平成28年） 3月	▶ 小牧市観光振興基本計画（2016-2020）策定
2016年（平成28年） 11月	▶ 小牧市観光協会を法人化
2017年（平成29年） 11月	▶ 3月10日が名古屋コーチンの日として（一社）日本記念日協会より正式に認定を受ける ▶ あいち航空ミュージアム・MRJミュージアムオープン
2019年（平成31年） 4月	▶ 小牧山城史跡情報館（れきしるこまき）オープン
2020年（令和2年） 12月	▶ 小牧市観光振興基本計画 with コロナ版策定

